

# 經濟論叢

第109卷 第1号

## 出口勇藏教授記念號

---

献 辞	大野英二	
社会科学の「科学性」	河野健二	1
貨幣価値をめぐるリカードとマルクス	行沢健三	18
資本と分配の理論について	菱山泉	41
ルカーチとハンガリア・ソヴィエト共和国	平井俊彦	64
W. バジヨットのアダム・スミス論	岸田理	85
実質費用論と機会費用論	高橋正立	108
B. B. ベルビーフレロフスキー論序説	松岡保	131
晩年のマルクス覚え書	田中真晴	150

出口勇藏 教授 略歴・著作目録

---

昭和47年1月

京 都 大 学 經 濟 學 會

## 出口勇蔵 教授 略歴

- 明治42年(1909) 1月23日 京都市中京区車屋町押小路下ル塗師屋町 330 番地に生まれる
- 大正10年(1921) 3月 京都市竜池尋常小学校卒業
- 大正15年(1926) 3月 京都府立京都第一中学校卒業
- 4月 第三高等学校文科甲類入学
- 昭和4年(1929) 3月 同校卒業
- 4月 京都帝国大学経済学部入学
- 昭和8年(1933) 3月 同学士試験合格
- 4月 京都帝国大学大学院入学(経済思想史, 石川興二教授の指導を受く)
- 5月 京都帝国大学経済学部副手嘱託(昭和13年3月まで)
- 昭和13年(1938) 3月 京都帝国大学大学院退学
- 京都帝国大学助手, 経済学部勤務
- 昭和14年(1939) 3月 依願免本官
- 京都帝国大学経済学部講師
- 昭和16年(1941) 3月 中国に視察旅行
- 4月 京都大学人文科学研究所嘱託
- 昭和21年(1946) 3月 京都帝国大学助教授, 経済学部勤務
- 10月 人文科学研究所兼務(昭和24年5月まで)
- 昭和22年(1947) 7月 経済学第二講座担任
- 昭和23年(1948) 6月 京都大学教授, 経済学部勤務, 経済学第二講座担任
- 昭和26年(1951) 3月 公職資格確認(第16604号)
- 昭和27年(1952) 1月 京都大学付属図書館商議会議会委員(昭和28年6月まで)
- 図書館読書指導会委員(昭和28年5月まで)
- 7月 京都大学評議員(昭和29年7月まで)
- 教育職員免許法委員
- 10月 経済学博士の学位を受く(経第40号), 論文「経済学と歴史意識」
- 昭和28年(1953) 4月 京都大学大学院経済学研究科学生指導(昭和38年4月まで)
- 昭和29年(1954) 3月 学術奨励審議会(学術用語分科審議会)専門委員(昭和39年6月まで)
- 4月 京都大学教養部非常勤講師兼任(昭和30年3月まで)
- 昭和30年(1955)12月 愛媛大学文理学部非常勤講師併任(昭和33年12月まで)

- 昭和31年(1956) 5月 大学院審議会審議員(昭和32年1月まで)
- 昭和32年(1957) 1月 京都大学経済学部長(昭和33年1月まで)  
京都大学評議員(昭和33年1月まで)  
日本学術会議会員(第4期)
- 昭和33年(1958) 3月 京都大学教授(分校)併任(昭和34年2月まで)  
4月 奈良女子大学文学部非常勤講師併任(昭和36年3月まで)  
6月 学生懇話委員(昭和34年6月まで)
- 昭和35年(1960) 6月 九州大学経済学部講師併任(昭和36年3月まで)  
8月 連合王国, ドイツ連邦共和国, スペインの各国へ出張(11月帰国)
- 昭和36年(1961) 4月 京都学芸大学講師併任(昭和39年3月まで)  
10月 名古屋大学経済学部講師併任(昭和37年3月まで)
- 昭和37年(1962) 4月 立命館大学経済学部非常勤講師(昭和38年3月まで)  
工業教員養成所非常勤講師併任(昭和37年10月まで)  
11月 学生部委員会委員(昭和38年10月まで)
- 昭和38年(1963) 3月 学術奨励審議会委員(昭和40年3月まで)  
6月 島根大学文理学部講師併任(昭和38年9月まで)  
8月 名古屋大学経済学部講師併任(昭和39年3月まで)  
名城大学法商学部非常勤講師(昭和39年3月まで)
- 昭和39年(1964) 4月 京都大学大学院経済学研究科担当(昭和47年3月まで)  
九州大学経済学部講師併任(昭和40年3月まで)  
6月 京都大学付属図書館商議会議員(昭和41年6月まで)  
学術奨励審議会専門委員(昭和41年6月まで)  
8月 名城大学法商学部非常勤講師(昭和40年3月まで)
- 昭和40年(1965) 1月 京都大学七十年史中央編集委員会委員(昭和43年5月まで)  
4月 京都学芸大学講師併任(昭和41年3月まで)  
9月 名古屋大学経済学部講師併任(昭和41年3月まで)  
12月 島根大学文理学部講師併任(昭和41年3月まで)
- 昭和41年(1966) 4月 立命館大学経済学部非常勤講師(昭和42年3月まで)  
9月 学術奨励審議会専門委員(昭和42年6月まで)  
10月 鹿児島大学法文・文理学部講師併任(昭和43年3月まで)  
12月 愛媛大学文理学部講師併任(昭和41年12月まで)
- 昭和42年(1967) 1月 京都大学経済学部長(昭和43年1月まで)  
京都大学評議員(昭和43年1月まで)  
京都大学創立七十周年記念事業学内実行委員会委員(昭和43年5月まで)

- 京都大学経済研究所協議員（昭和43年1月まで）
- 10月 鹿児島大学法文・文理学部講師併任（昭和43年3月まで）
- 昭和43年(1968) 2月 学術審議会専門委員（昭和45年2月まで）
- 3月 京都大学大学院審議会審議員（昭和43年7月まで）
- 京都大学評議員（昭和43年7月まで）
- 京都大学教授教養部併任（昭和44年7月まで）
- 4月 京都大学入学試験制度委員会委員（昭和45年3月まで）
- 10月 鹿児島大学法文学部講師併任（昭和46年3月まで）
- 11月 経済学史学会代表幹事（昭和47年11月まで）
- 12月 愛媛大学文理学部講師併任（昭和44年3月まで）
- 昭和44年(1969) 4月 京都大学法学部非常勤講師併任（昭和47年3月まで）
- 7月 金沢大学法文学部講師併任（昭和45年3月まで）
- 昭和45年(1970) 2月 鳥根大学文理学部講師併任（昭和46年3月まで）
- 4月 竜谷大学経済学部非常勤講師（昭和46年3月まで）
- 滋賀大学経済学部講師併任（昭和46年3月まで）
- 昭和46年(1971) 10月 鳥根大学文理学部講師併任（昭和47年3月まで）
- 昭和47年(1972) 1月24日 定年退官記念講義（アダム・スミスにおける人間と経済）